

今治市菊間町浜 日之出地区

～地域の笑顔と支えあいを育む黄色い小旗設置事業～

● 集落の概要

日之出地区は、今治市菊間町の住宅密集地に位置し、45世帯120人で構成されています。近年は市街地でも高齢化が進み、独居老人や60歳以上の高齢者の割合が増加していますが、当地域は早くから自主防災組織を設立し、訓練等を通じて地域のコミュニケーション力の強化に努めています。



日之出地区の黄色い小旗

● 集落の活動内容

①取り組み内容

今治市菊間町浜日之出自治会（45世帯）では、住民の安否確認を行う独自事業を実施しています。全世帯に黄色の旗を配布し、朝は住民が玄関先に掲示し、晩には旗を取込むことで「異常なし」を地域に知らせる仕組みで、住民のコミュニケーションを増やし、高齢者の孤独死をなくすのを目的に行っています。



家庭での小旗設置

②成果

平成22年7月から始まった取り組みは、地域で60歳以上の高齢者が約8割を占めていますが、現在でも高齢者の孤独死は出ていません。また、住民のコミュニケーションの広がりにより、自主防災組織の訓練においても成果を上げており、地域住民のほとんどが参加する訓練では、特に要援護者の避難等訓練において、独居者の寝室等を把握するなど、的確な誘導訓練が実施されています。

③課題

共同募金配分金事業で、旗の作成に係る事業費の給付を受けており、今後の更新の経費負担が課題です。

④今後のビジョン、目標

要援護者、高齢者、一人暮らしの人たちが安心して暮らせるまちづくりを目指します。



津波を想定した避難訓練

● 活動主体

今治市菊間町浜日之出自治会

【PRコメント】

今治市菊間町のJR予讃線から瀬戸内海へかけての臨海地域は、エネルギー基地、港湾・漁港、瓦工場などがあり、予讃線から山側を臨めば、丘陵の地形は温州みかんなどの柑橘団地が広がっています。



住民の手作りの地域防災マップ